



カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成27年11月19日
主管学校名	埼玉大学教育学部附属幼稚園
P T A会長名	富井 武敏

実施概要	主管校	埼玉大学教育学部附属幼稚園		
	交流校	埼玉大学教育学部附属特別支援学校		
	実施活動名	埼玉大学教育学部附属特別支援学校への夏休み親子遠足		
	実施日時	平成27年7月29日(水) 8:45~13:30		
	実施場所	埼玉大学教育学部附属特別支援学校小学部および日常生活訓練棟「しいのきハウス」		
	実施目的	楽しい時間の共有や交流を通じて、子ども・保護者・教員が互いに理解し、校種を越えて同じ附属学校園として親しみの気持ちと思いやりの心を育む		
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児・小学生・保護者は、はじめの挨拶として園歌合唱 ・芝生の校庭で青空の下、妖怪体操第一を全員で踊った後、交流開始 ・特別支援学校生「一緒に遊ぼうグループ」は園児・小学生と共に水遊びや手作りのゲームなどで遊ぶ ・特別支援学校生「おもてなしをしようグループ」はゲーム、シャボン玉、スイカ割り、カットスイカの提供など係を分担し、コミュニケーション促進活動を経験 ・幼稚園保護者や教員は、特別支援学校の保護者や教員の話を書くことで知識や理解を深める ・イベント終了後、お礼に交流時の写真でスクラップブック作成 			
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児・小学生・保護者・教員は貸切バスにて特別支援学校を訪問 ・特別支援学校の生徒・保護者・教員・学生ボランティアは「一緒に遊ぼうグループ」「おもてなしをしようグループ」に分かれて活動 ・一緒に遊び、交流することで、互いの理解を深めると同時に、次年度以降の交流活動の活性化へつながる知識と経験を得る 			
参加人数	埼玉大学教育学部附属幼稚園	園児 21名	保護者 20名	教員 3名
	埼玉大学教育学部附属小学校	児童 6名		
	埼玉大学教育学部特別支援学校	小学部児童、中学部・高等部生徒 29名	保護者 20名	教員 8名
	埼玉大学教育学部特別支援専修	学生ボランティア 3名		合計 110名

報告事項	内容	<p>《当日のスケジュール》</p> <p>8:45 附属幼稚園集合</p> <p>8:55 全員集合の後、バス乗車 往路出発</p> <p>9:35 JR 東日本研究開発センターにて降車 徒歩で移動</p> <p>9:45 特別支援学校到着 「しいのきハウス」にて着替え</p> <p>9:55 「はじまりの会」ご挨拶 園歌合唱 妖怪体操第一 (中学部・高等部の生徒によるおもてなし活動 小学部の児童が親子で遊びに参加)</p> <p>11:40 「ありがとうの会」お礼のご挨拶</p> <p>11:50 「しいのきハウス」にて昼食</p> <p>12:30 JR 東日本研究開発センターへ徒歩で移動</p> <p>12:40 バス乗車 復路出発</p> <p>13:20 附属幼稚園にて降車 解散</p>	 
	結果	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校と幼稚園は車で40分程度と離れている。日ごろは交流する機会がほとんどなく、この親子遠足は同じ附属学校園としてのつながりを感じると、貴重な機会でもある。 ・天候も日が差し過ぎずに恵まれ、怪我もなく、楽しい夏休みの思い出のひとつとなった。 ・昨年よりも交流時間が更に約1時間長くなり、子どもたちが存分に楽しめた。 	
	所感	<p>附属幼・小の子どもたちは、普段、障がいのある児童・生徒と接する機会がほとんどない。他の学校では同じ校内で自然とその機会がある。このような機会は附属の子どもたちにとって、とても大切なことと感じた。</p> <p>相互の理解を深めていくためにも、交流形態など更に検討し、この活動を末永く継続させていきたい。</p>	

添付書類	領収書 HPへの掲載 可
------	--------------

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成27年11月19日
学校名	埼玉大学教育学部附属幼稚園
学年	年少～大学生

《園児、小学生》

もっともっと遊びたい！
もう楽しくてたまらない！
楽しい遊びがいっぱいだ～
トランポリンがすごく楽しかった！
ぜ～んぶ！おもしろかった！
最後にお兄さんとタッチできて、うれしかった！
また来たいな～
お兄さんと水遊びできて、楽しかった～
4年生になったら、また行きたい



《特別支援学校生徒》

お店たいへん
小さな子と話したり、あそんだりしたことが楽しかった
友だちがたくさんいて、楽しかった
喜んでもらえて良かった
幼稚園の子がかわいかった
子どもが好きだから、楽しかった



《大学生》

交流学习に携わることができ、とても良い経験になりました。お声かけ頂き、ありがとうございました。
子ども同士の交流があり、園児、児童の面倒をみる支援学校の生徒の姿に感動しました。
とても色々な遊びをすることができ、園児、児童、生徒も皆楽しんでいて良かったです。
また宜しくお願いします。



カンガルーシップ活動

共生プロジェクト参加感想

提出日 平成27年11月19日

学校名 埼玉大学教育学部附属幼稚園

《幼稚園保護者》

芝生の校庭や、たくさんのおもてなしの中、親子共々心から楽しませていただきました。
お兄さん、お姉さんがとても思いやりに溢れていて、素敵でした。忘れられません。
子どもたちが最初から最後まで笑顔でした。皆様のおもてなしの御心に感謝でいっぱいです。
さまざまな遊びを準備してくださっていて、子どもは飽きることなく、たくさん遊べました。
お兄さん、お姉さん方が優しく声をかけてくれたり、手を繋いでくれたのが印象的でした。
このような交流の場はとても貴重で、楽しい時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。
本当にたくさん準備してくださったり、園児の為に一生懸命お世話してくださって、感動しました。
自然豊かな環境の中、みんな目をキラキラさせていました。
水遊びやスイカ割り、トランポリンなど、どれも楽しい企画であつという間でした。
子どもたちがのびのびと楽しく過ごしている姿に、参加してとてもよかったと感じました。
最後に息子が自然に支援学校の生徒さんと握手してさよならしている姿を見て、大変嬉しかったです。
来年も是非参加させて頂きたく思っております。
思った以上にたくさん遊ぶ内容があり、時間もちょうど良かったです。中高生にはとてもお世話になりました。
準備など大変だったでしょうが、温かくお迎え頂き、嬉しかったです。
幼稚園では親子での遠足がない為、一緒に参加できて楽しかったです。
支援学校の方々の準備は大変だったと思います。私達幼稚園側は非常に貴重な機会を経験でき、それはとても有難いことですが、その負担を軽減できる方法を考えていかななくては、継続することも大変になってしまうかと思ひます。その点を今後は検討すべきだと思います。

《特別支援学校保護者》

かわいい幼稚園児と遊べて、とても癒されました。当校の生徒達も店番頑張っていて良かったです。
中高のおもてなしグループの生徒たちが大活躍し、感心しました。
幼稚園の子どもたちと楽しく触れ合えて、やりとりも楽しめました。
また交流があれば参加したいです。
幼稚園の皆様も、支援学校の子どもたちも楽しそうだったから、娘も手伝いをする事が出来ました。
初めて会うお友達と仲良くできて、良かったです。
子どもも大人も役割をもちながら、楽しんでいたと思います。
子ども達に良い機会を与えて頂き、ありがとうございました。でも少し暑かったです。
もう少し時期や活動内容を変えると良いかもしれません。
まだ交流が始まって日が浅いですが、今後も相互の理解の機会をたくさんもっていただきたいと思ひます。

